


水戸市(みとし)

	市章	〒 310-8610 〈住所〉 水戸市中央一丁目4番1号 〈TEL〉 029-224-1111 〈FAX〉 029-228-2825 〈HP〉 http://www.city.mito.lg.jp 〈e-mail〉 gyoukaku@city.mito.lg.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	都市開発	し尿 運動場 ごみ スポ・レク施設 健康づくり施設 火葬場・斎場 農業共済 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 市町村会館管理 滞納処分等	法適用(上水) 法非適用(公共下水 特定環境下水 農業集落排水 宅造 市場 駐車場)		
類型	特例市	地方公共団体コード	082015	面積	217.43 km ²

<行政組織>

①長等(平成26年5月1日現在)

長	たかはし やすし 高橋 靖 (48歳)	任期	平成27年5月28日
		就任回数	1期目
副市長	橋本 耐/田尻 充/欠員		

②議会(平成26年5月1日現在)

議長	田口 文明	副議長	五十嵐 博		
任期	平成27年5月28日	条例定数	28人	現議員数	28人
党派別	公明5人, 自民3人, 共産3人, 社民2人, 民主1人, みんな1人, 無所属13人				

③職員数(平成25年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係		
2,016	1,771	1,135	245		
一般行政職の平均給料月額	3,078 百円	ラスパイレス指数	108.2	参考値※	99.9
全職員数の推移	平成22年4月1日	平成23年4月1日	平成24年4月1日		
	2,088	2,065	2,029		

※ 参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

④機構図(平成26年4月1日現在)

<市長>-<副市長>-	
市長 公室-秘書課, 政策企画課, 地域振興課, 情報政策課, みの魅力発信課, 男女平等参画課, 国体推進課	
総務部-総務法制課, 行政改革課, 人事課, 管財課, 新庁舎整備課, 工事検査課	
財務部-財政課, 契約課	
税務事務所-市民税課, 資産税課, 収税課	
市民環境部-市民生活課, 地域安全課, 環境課, 市民課, 衛生管理課, ごみ対策課, 清掃事務所	
保健福祉部-福祉総務課, 生活福祉課, 障害福祉課, 高齢福祉課, 子ども課, 国保年金課, 介護保険課, 保健センター	
産業経済部-商工課, 観光課, 農政課, 農業環境整備課, 農業技術センター, 公設地方卸売市場, 内原農政事務所	
建設部-建設計画課, 道路管理課, 道路建設課, 生活道路整備課, 河川都市排水課, 建築課, 土木補修事務所, 内原建設事務所	
都市計画部-都市計画課, 建築指導課, 公園緑地課, 市街地整備課, 住宅課, 泉町・大工町周辺地区開発事務所, 内原都市整備事務所	
下水道部-下水道管理課, 下水道整備課, 下水道施設管理事務所	
<会計管理者>-会計課	
<消防長>-	
消防本部-消防総務課, 火災予防課, 消防救助課, 救急課, 北消防署, 南消防署	
<水道事業管理者>-	
水道部-水道総務課, 経理課, 料金課, 水道整備課, 給水課, 浄水管理事務所	
<教育長>-	
教育委員会事務局-教育企画課, 学校教育課, 幼児教育課, 学校施設課, 生涯学習課, 文化課, スポーツ課, 中央図書館, 内原中央公民館, 総合教育研究所	
<議会>	
議会事務局-総務課, 議事課	
<行政委員会>	
選挙管理委員会事務局, 監査委員事務局, 農業委員会事務局	

<概要>

①沿革

明治22年4月1日	市制施行
昭和32年6月1日	編入 飯富村 国田村
昭和33年4月1日	編入 赤塚村
平成 4年3月3日	編入 常澄村
平成17年2月1日	編入 内原町

②地勢・風土等

首都東京から約100km隔たり、関東平野の北東端に位置する茨城県の県庁所在地であり、平成13年4月1日からは、県内初の特例市となった。
歴史と伝統、芸術・文化、豊かな自然など、水戸ならではの個性と魅力を高めながら、あらゆる分野で安心を感じることでできる環境づくりとともに、経済的な発展によって明るい未来を感じることのできる都市づくりを推進し、「笑顔あふれる安心快適空間 未来に躍動する 魁(さきがけ)のまち・水戸」の実現を目指している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成26年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	127,824	127,435	130,918	131,794
	女	133,738	135,168	137,832	138,497
	合計	261,562	262,603	268,750	270,291
世帯数	100,218	104,521	112,099	116,294	

④有権者数(平成26年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	106,881	113,340	220,221	

⑤高齢人口割合 (H26.3.31住基人口)

<産業・経済>

①生産・所得(平成23年度)

市町村内総生産	11,924 億円	就業者1人当り	7,965 千円
住民所得	9,340 億円	人口1人当り	3,472 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成23年度)	就業人口(平成22年国調)
第1次	6,693 0.6%	3,475 2.8%
第2次	94,531 7.9%	21,880 17.5%
第3次	1,083,213 90.8%	92,296 73.7%
総額・総数	1,192,353	125,207

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	4,820	784	4,859
製造業 (平成24年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H24.1.1~12.31)
	250	6,823	142,305
卸・小売業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	3,615	32,623	1,520,141

④特産物

水戸の梅、のし梅、納豆、梅干し、吉原殿中、シェーブルチーズ、水戸藩らーめん、梅酒、オセロチョコ

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成23年度決算	平成24年度決算	増減率
歳入	103,581,753	100,078,860	△ 3.4
歳出	95,477,220	94,057,961	△ 1.5
形式収支	8,104,533	6,020,899	-
実質収支	5,699,899	4,846,063	-
単年度収支	2,785,373	△ 883,743	-
実質単年度収支	4,476,475	2,004,927	-

②主な歳入・歳出(平成24年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	100,079	-	△ 3,503	△ 3.4
地方税	40,606	40.6	28	0.1
地方交付税	9,062	9.0	△ 6,372	△ 41.3
国庫支出金	16,629	16.6	△ 1,075	△ 6.1
地方債	7,866	7.9	782	11.0
うち臨財債費	5,049	5.0	-	-
その他	25,916	25.9	-	-
うち繰入金	422	0.4	-	-
歳出	94,058	-	△ 1,419	△ 1.5
義務的経費	51,653	54.9	152	0.3
人件費	16,507	17.6	△ 382	△ 2.3
扶助費	24,578	26.1	822	3.5
公債費	10,568	11.2	△ 288	△ 2.7
投資的経費	11,114	11.8	-	-
普通建設事業費	8,658	9.2	715	9.0
うち補助	4,622	4.9	6	0.1
うち単独	3,968	4.2	740	22.9
その他の経費	31,291	33.3	-	-
うち繰出金	12,713	13.5	-	-

③主要指標(平成24年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	-	% (11.25)
連結実質赤字比率	-	% (16.25)
実質公債費比率	10.4	% (25.0) [9.8]
将来負担比率	110.4	% (350.0) [55.0]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成23年度～平成25年度)	0.822	[0.693]
経常収支比率	85.3	% [88.7]
標準財政規模(平成25年度)	55,771	百万円 [15,113]
地方債現在高(A)	96,693	百万円 [22,770]
債務負担行為支出予定額(B)	10,859	百万円 [2,718]
積立金現在高(C)	10,932	百万円 [6,994]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	96,620	百万円 [18,495]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成24年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	16,665,391 (36.6)	14,912,835 (36.7)	89.5 [90.5]
市町村民税・法人 (構成比)	5,768,087 (12.7)	5,567,028 (13.7)	96.5 [98.0]
固定資産税 (構成比)	18,470,298 (40.6)	15,891,006 (39.1)	86.0 [89.8]
市町村税合計 (国保除く)	45,507,543	40,606,102	89.2 [91.3]

<公共施設整備状況>(平成24年度) ※1は平成25年度 ※2は平成23年度

小学校 ※1	35 校	プール	9 か所
中学校 ※1	18 校	児童館	1 か所
幼稚園 ※1	35 園	老人福祉施設 ※2	109 か所
保育所 ※1	40 か所	病院・一般診療所	269 か所
図書館	6 か所	道路改良率	40.4 %
公営住宅	3,731 戸	道路舗装率	83.2 %
公民館等	2 か所	上水道等普及率	99.6 %
体育館	5 か所	汚水処理普及率	87.2 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
小・中学校施設の耐震化	H20～ H26	児童・生徒の安全を確保するため、年次的に耐震化を推進し、平成26年度の完了を目指す。	3,600
市街地再開発事業	H11～	泉町1丁目南地区市街地再開発事業 泉町1丁目北地区市街地再開発事業 大工町1丁目地区市街地再開発事業	15,000
内原駅周辺地区整備事業	H15～ H26	内原駅北土地区画整理事業等	6,600
新ごみ処理施設等整備事業	H26～ H30	焼却施設、リサイクルセンター等の整備 新最終処分場の整備	36,500
市役所新庁舎整備事業	H24～ H30	現在地において、消防本部庁舎、水道部庁舎との一体的な建替えを推進する。	15,400

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・子どもを安心して生み育てることができる環境づくり
- ・子どもたちの学力向上と生きる力の育成
- ・中心市街地の活性化
- ・地域経済の活性化に向けたにぎわい・交流の創出
- ・低炭素社会や循環型社会の構築
- ・広域行政の推進

<特色ある行政>

- ・子ども・子育て支援の充実(保育所待機児童の解消に向けた取組の推進, 多様な子育て支援・多世代交流事業の推進等)
- ・水戸スタイルの教育の推進(小中一貫教育推進事業「まごころプラン」、学力向上推進事業「さきがけプラン」の推進等)
- ・中心市街地の活性化(まちなか交流促進事業等)
- ・戦略的観光の振興(弘道館・水戸城跡周辺の魅力づくり等)
- ・歴史的資源の活用(世界遺産登録に向けた取組の推進等)
- ・地球環境の保全(低炭素スタイルの推進等)